

茶

- ① 2 番茶生産依頼について
- 本年の 1 番茶情勢は昨年より単価高で推移し、最終単価も昨年を上回る見込みになります。下物需要は堅調なことから、1 番茶合組用として形状品の 2 番茶需要がかなり高まっており、茶商の引き合いの強さが予測されますので、積極的な 2 番茶生産をお願いします。
- ② 高温少雨対策
- 灌水効果が一番高いですが、下記 2 茶後の整枝時期、深さを調整して、高温少雨に備えて下さい。
- ③ 2 茶後の整枝時期、深さ
- ①時期 今までより、前倒しする
(遅くても 7 月上旬までに、干ばつの影響を甚大に受けた茶園は 6 月末までに)
- ②深さ 樹勢が強い茶園 ⇒ 1 番茶摘採位置より若干深め(古葉を必ず残す)
干ばつの影響を受けた茶園⇒ 2 茶摘採面を揃える程度
※輪斑病の防除をお願いします。

※葉層を確保し翌年 1 番茶の為、今までより浅めの整枝位置に心掛けて下さい。

【防 除】 被害園では、病虫害多発生が予想されますので茶園状況を確認しましょう！

時 期	病虫害名	薬 剤 名	倍 数	日数	使用方法
1 番茶摘採後	カンザワハダニ チャノナガサビダニ ウンカ・スリップス	アグリメック ^劇	1,000 倍	7 日	単
7 月～9 月	マダラカサ ハラムシ	コテツフロアブル ^劇	2,000 倍	7 日	単
		ハチハチ乳剤 ^劇	1,000 倍	14 日	単
		ダントツ水溶剤	2,000 倍	7 日	単
2 番茶萌芽期	炭疽病・もち病	スコア顆粒水和剤	2,000 倍	7 日	混
	ウンカ・スリップス	ウララ D F	1,500 倍		
5 月中旬 ～6 月初旬	クワシロ カイガラムシ	アブロードエースフロアブル	1,000 倍	14 日	単
		コルト顆粒水和剤	2,000 倍	7 日	単
2 番茶整枝後	ハマキムシ類	ディアナ SC	5,000 倍	前日	単

土壌分析のお知らせ ※今年度も、半額助成はありません

分析料金：1,330 円/1 検体 （代金は購買代金引落口座より翌月引落させていただきます。）
提出方法：風乾した土を 250 g 程度用意して頂き、袋に入れてご持参ください。
袋へは「氏名」「地区」「連絡先」「栽培作物」「施設・露地の別」を記入下さい。
提出〆切：令和 8 年 6 月 11 日（木）までに東部購買店（蔬菜担当）へ。

^劇の表示のある農薬は購入時に印鑑が必要です。

柑 橘

今年度の着花状況として樹毎、園地毎のバラツキはあるものの、表年傾向にあります。隔年結果是正のために、摘蕾及び摘果の徹底をお願いします。また、全体的に開花が昨年より 3、4 日程遅い印象を受けるため、生育状況をこまめに確認し、防除適期を逃さないようにしましょう。

【防除】

時期	対象病虫害	農薬名	希釈倍数	使用基準
6 月上中旬	ミカンハダニ カイガラムシ類 チャノキイロアザミウマ 黒点病	マシン油乳剤（97％） エクシレル SE ペンコゼブ水和剤	150 倍 5,000 倍 600 倍	— 前日-3 回 30 日-4 回

◆ そうか病発生園ではペンコゼブ水和剤を 400 倍で散布する。

時期	対象病虫害	農薬名	希釈倍数	使用基準
6 月上旬	かいよう病	IC ボルドー412	50 倍	—
6 月中旬	ミカンハダニ チャノキイロアザミウマ 黒点病	マシン油乳剤（97％） エクシレル SE ペンコゼブ水和剤	150 倍 5,000 倍 600 倍	— 前日-3 回 90 日-4 回

◆ 生理落果が激しい園地では、尿素 500 倍と硫酸マグネシウム 500 倍の葉面散布を行うことで、生理落果を抑制できます。

◆ マシン油の散布後 3 日間は雨にあたらないように、天気予報に注意し散布しましょう。

【施肥】夏肥の施用・・・6 月中旬までに施用

柑橘類にとって一番肥料の吸収が良い時期であり、新梢を充実させ根も発生し伸長に多量の養分を必要とする時期でもあるので、この時期の施用は重要となります。また、施用が遅れると酸高、着色遅れ、浮皮果発生の原因となりますので施用時期は遅れないように実施しましょう。

品 種	肥料名…袋数（10a あたり）
早生	粒状固形 080…4 袋
青島	粒状固形 080…6 袋
スルガエレガント	粒状固形 080…6 袋 又は スルガペレット…8 袋
ボンカン	粒状固形 080…4 袋
不知火・はるみ	粒状固形 080…4 袋



落葉果樹

	6 月	対象病虫害	農薬名	希釈倍数	使用基準
梨	上旬	輪紋病・黒星病・うどんこ病	ナリアWDG	2,000 倍	前日—3 回
	中旬	ハダニ類	コロマイト（水）	2,000 倍	前日—1 回
	下旬	シンクイムシ類 クワコナカイガラムシ	バリアード（顆水） ^劇	4,000 倍	前日—3 回
柿	上旬	うどんこ病・落葉病・灰色カビ病 カイガラムシ・アザミウマ	オンリーワン（フ） モスピラン（顆水） ^劇	2,000 倍 2,000 倍	前日—3 回 前日—3 回
	中旬	落葉病・炭疽病 カキノヘタムシガ・アザミウマ	ベンレート（水） アクタラ（顆水）	2,000 倍 2,000 倍	前日—6 回 3 日—3 回
	下旬	落葉病・うどんこ病	ベルコート（水）	1,500 倍	14 日—3 回
キウイ	上旬	果実軟腐病 キイロマイコガ・キウイヒメヨコバイ	ダコニール 1000 アグロスリン（乳） ^劇	1,000 倍 2,000 倍	60 日—7 回 7 日—3 回
	中旬	果実軟腐病	ベルコート（水）	1,000 倍	前日—5 回
	下旬	果実軟腐病	ベンレート（水）	2,000 倍	7 日—5 回

いちご
《本園》 収穫終了まであと少し。片付け前に除塩と薬剤散布をしましょう。

(1) 病害虫防除

病害虫	薬剤名	RAC	倍 率	回数	天敵	蜜蜂
う・灰	パレード 20 (フ)	7	2,000～4,000 倍	3 回	なし	1 日
ア・ハ	㊦ グレーシア (乳)	30	2,000 倍	2 回	100 日以上	1 日
ア	㊦ ディアナ (SC)	5	2,500 倍	2 回	14 日	7 日
ア・油・コ	㊦ モベント (フ)	23	2,000 倍	3 回	45 日	45 日
ア・ハ・油	㊦ アーデント (水)	3A	1,000 倍	4 回	60 日以上	5 日

病害虫：う→うどんこ病 灰→灰色カビ病 ア→アザミウマ ハ→ハダニ 油→アブラムシ コ→コナジラミ
㊦：天敵や蜜蜂への影響が長い薬剤になります。ご使用には注意して下さい。
天 敵：上記表における天敵とはミヤコ、チリカブリダニへの影響日数を示します。

《育苗》 ランナー受け開始の時期です。炭そ病予防を重点に行いましょう。

親株管理

- ① I B化成 S1 号の場合：親株 1 株あたり 10 日で 3 粒もしくは 14 日で 4～5 粒を施用。
- ② 給液管理の場合：EC0.5～0.6 を目安に給液。(6 月の目安：500～1,000ml / 株/日)
→灌水不足はランナー発生の減少に繋がります。培地が乾かない様に適時灌水して下さい
→培土や灌水チューブの種類によって灌水量や頻度が異なります。
→過湿には注意して、プランターや圃場内の排水対策を行いましょう。

今年も暑い夏になることが予想されます！！☀

高温対策でハウス内を「いちごと生産者の双方が過ごしやすい」好適な環境にしましょう！

- ・風通しを良くする ⇒ ハウスをあける、妻面のビニールを除去する、扇風機を回す
- ・温度を下げる ⇒ ①遮光資材（寒冷紗・塗布剤）を使用する
②気化熱を利用した育苗資材（紙ポット等）で根傷みを防ぐ

育苗圃病害虫防除ローテーション（先月号の続きです）

時 期		薬 剤	RAC	倍率	主な対象病害虫
6 月	第 1 週 (31 日～6 日)	アントラコール（顆水）	M3	500 倍	炭そ病
		エコピタ（液）	—	100 倍	うどんこ・ハダニ・アブラムシ
	第 2 週 (7 日～13 日)	キノンドー（フ）	M1	500～800 倍	炭そ病
		ブレオ（フ）	UN	1000 倍	ヨトウ
	第 3 週 (14 日～20 日)	オーソサイド（水）	M4	800 倍	炭そ病、うどんこ
		エコピタ（液）	—	100 倍	うどんこ・ハダニ・アブラムシ
	第 4 週 (21 日～27 日)	ジマンダイセン（水）	M3	600 倍	炭そ病
		コテツ（フ）	13	2000 倍	ハダニ・ヨトウ・アザミウマ

令和 8 年度駿府本山秋のお茶祭り参加者募集について

毎年 11 月に開催しています秋のお茶祭りを静岡歴史博物館前にて本年も開催を計画しております。
興味のある方に置かれましては、是非ご参加ください。
参加条件、①駿府本山事業に参加、協力頂ける方、②井川お茶蔵に保管（JA で預かり入庫）し熟成本
山茶を当日販売する方です。申し込み多数の場合は、抽選といたします。
詳しい内容、問合せは JA 静岡市営農課深井まで（288-8440）

劇の表示のある農薬は購入時に印鑑が必要です。



暑さに慣れていないこの時期、熱中症に要注意！！

今年もドリンク好評販売中



ポストニックウォーター
(500ml × 24 本)
¥2,500



熱中対策水
(500ml × 24 本)
¥3,250



本物果汁入スパークリングみかん
(280ml × 24 本)
¥3,100

国産ジュースセット
(5 種類 80g × 20 本)
¥2,400



水稻

1、初期防除（箱粒剤）

コース	薬剤名 50 g / 箱 （均一に散布）	いもち	紋枯	ウンカ	コメノメ	カメムシ
基本コース	ブーンレパード箱粒剤（播種時～移植当日）	○	○		○	
低コスト	ツインターボ箱粒剤 08（播種時～移植当日）	○		○		
ウンカ防除	フルスロットル箱粒剤（播種時～移植当日）	○	○	○	○	
カメムシ防除	ゴウケツバスター箱粒剤（移植 3 日前～移植当日）	○		○		○

★箱剤処理のポイント

- ・移植数日前に育苗箱に均一に散布する。
- ・葉に付着した薬剤は払い落とし、軽く散水しておく。



2、ジャンボタニシ対策（スクミリンゴガイ）

スクミノン 1～4 kg / 10 a （移植後 収穫 60 日前まで 2 回）

- ※ 発生の多い圃場では水深 3～5 cm にし、全面処理、7 日間落水、かけ流ししない
- ※ 田植直後、濁りが収まった後すぐに処理する事をおすすめします。



3、水管理

- ・田植後～活着 … 水深 4～6cm 程度の深水とし、活着をうながす
- ・活着後 … 水深 2～4cm 程度の浅水

4、除草剤 一発処理剤（10 a あたり）

エンペラー 1 キロ粒剤	1 kg	田植直後～ノビエ 3.0 葉まで	広葉雑草の多い圃場向け
ラオウ 1 キロ粒剤	1 kg	田植直後～ノビエ 2.5 葉まで	安価で幅広い雑草に◎

上手に効かせる方法

- ① 代かきはていねいに行い、田面を均一にする
- ② 処理後は他に入らない！（一週間）
1 kg ・フロアブル剤は水深 3～5 cm / ジャンボ ・豆つぶ剤は水深 5～7 cm
- ③ 薬剤の処理時から、必ず 7 日間は水尻を閉じ、かけ流しはしない！